

## 案件化調査

# インドネシア国 産業インフラ設備検査技術改善・向上を目的としたODA案件化調査

### 企業・サイト概要

- 提案企業：中外テクノス株式会社
- 提案企業所在地：広島県広島市
- サイト・C/P機関：インドネシア共和国（ジャカルタ）、SUCOFINDO

### インドネシア共和国の開発課題

- 製油所、石油化学プラントなどの配管インフラに対するメンテナンス技術・意識の欠如
  - ✓ メンテナンスをせず、壊れたら取り替えるという考え方が一般的
  - ✓ 取替時には操業を止めなければならず、結果として取替コストがメンテナンスコストを上回る
  - ✓ 今後、経年施設が急速に増える見込み

### 中小企業の技術・製品

- スケールチェッカー
  - ✓ 微弱な放射線源と検出器で、外から見えないパイプ内の状況が分かる配管汚れ診断器
  - ✓ プラント等の運転を止めることなく、スケールの堆積、付着の確認が可能
  - ✓ 人体に影響の無い微弱な線源を利用する為、安全であり、クリアな結果が得られる

### 調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

- 普及実証事業の枠組みの中で、スケールチェッカーを国営検査会社に機材供与するとともに、実証プラントにおいて、専門家派遣の指導の下、その活用方法を通じて、検査計画立案からレポートングまでの習得を図る。
- これにより、非破壊検査技術の習得ならびに予防保全の浸透が期待される。

### 日本の中小企業のビジネス展開

- 同国（特に業界上流層）におけるスケールチェッカーの販路拡大
- 非破壊検査事業の展開

